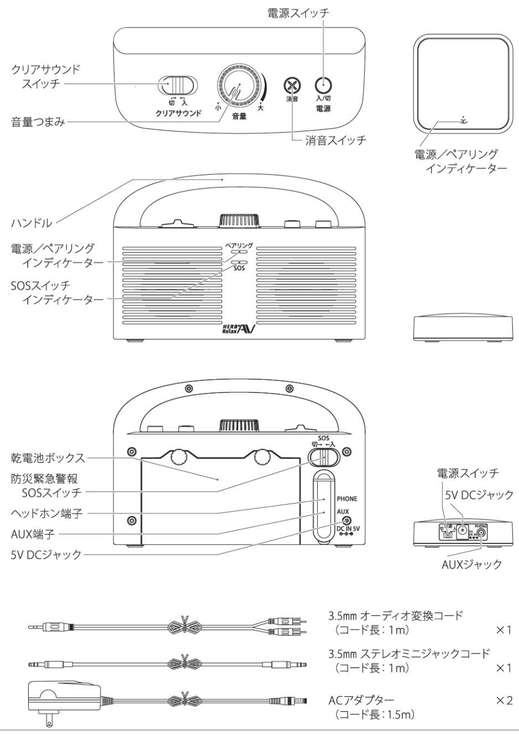
各部の名称



使い終わったら

1）受信機の電源を「切」にする。
2）送信機の電源を「切」にする。

お手入れのしかた

本機のお手入れ

乾いた布で軽く拭いてください。汚れがひどいときは、中性洗剤をうすめて布にふくませ、よく絞ってから汚れを拭きとり、から拭きしてください。

ご注意
ベンジンやアルコール、シンナーなどで拭かないでください。本機を傷める原因となります。

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただく為下記の内容をよくご確認ください。

警告
誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があります。

注意
誤った取扱いをしたときに、使用者が障害を負ったり、物的損害の可能性があります。

絵表示例と絵表示の意味

⃠記号は、禁止の行為であることを示します。図の中には具体的な禁止内容が描かれています。

●記号は、行為を強制します。図の中には具体的な指示内容が描かれています。

警告

以下のような異常・故障時には、すぐに使用を中止し、ACプラグを抜いてください。
- 煙が出たり、異常なにおいや音が出る。
- 音声が出ないことがある。
- 内部に水や異物が入る。
- ACプラグを一部熱を持つ。
- ACプラグや電源コードが傷んでいる。

その日を使用する事故の原因となります。すぐにACプラグを抜き、直ちに使用を中止し、販売店に修理をご依頼ください。

⃠ 表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。

⃠ 電源コードの上に重いものをのせたり、電源コードの上に本機をのせないでください。

⃠ 雷がなったら、本体やACプラグを一に触れないでください。

修理サービスについて

① 保証書
● この製品には、保証書がついています。
保証書は、購入日や販売店名・お買上げ日『年月日』などの記入を確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証は致しかねます。保証期間は、お買上げ日から1年間です。

② 修理を依頼されるとき
● 内部機構を触らずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
● 保証書の記載内容に修理をご依頼ください。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。

③ 修理サービスについて不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。
● ご転居や海外などでお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。

送信機
電源：AC 100～240V DC5V（送信機・受信機兼用ACアダプター）
消費電力：AC=100VAC 10mA DC=5V 200mA
待機電力：標準 0.5W
AUX端子：3.5mmステレオミニジャック
DC IN：3.5mmタイプ
通信可能距離：30m（+/-5%）
外形寸法：75（幅）×20.5（高さ）×75（奥行）
質量：55g

付属品
ACアダプター（送信機・受信機兼用） AC 100～240V 50/60 Hz DC 5V（コード長：1.5m） ×2個
3.5mmステレオミニジャックコード（コード長：1m） ×1個
3.5mmオーディオ変換コード（コード長：1m） ×1個

仕様

送受信周波数帯：2.4GHz帯

受信機
電源：AC 100～240V 50/60 Hz DC 5V（送信機・受信機兼用ACアダプター）
単2乾電池4本（別売）
連続再生：8時間（スピーカー）
待機電力：0.5mA以下
音声出力：1W＋1W
スピーカー：4Ω 3W
防水レベル：レベル4当
ヘッドホン端子：3.5mmステレオミニジャック
AUX端子：3.5mmステレオミニジャック
DC IN：3.5mmタイプ
外形寸法：190（幅）×145（高さ）×82（奥行）
質量：458g

送信機
電源：AC 100～240V DC5V（送信機・受信機兼用ACアダプター）
消費電力：AC=100VAC 10mA DC=5V 200mA
待機電力：標準 0.5W
AUX端子：3.5mmステレオミニジャック
DC IN：3.5mmタイプ
通信可能距離：30m（+/-5%）
外形寸法：75（幅）×20.5（高さ）×75（奥行）
質量：55g

付属品
ACアダプター（送信機・受信機兼用） AC 100～240V 50/60 Hz DC 5V（コード長：1.5m） ×2個
3.5mmステレオミニジャックコード（コード長：1m） ×1個
3.5mmオーディオ変換コード（コード長：1m） ×1個

防水仕様について

本受信機は、防水レベル4（保護等級4）の防滴仕様に適合しております。この保護等級は、あらゆる方向からの飛沫による有害な影響がないことを保証しておりますが、送信機、ACプラグ、3.5mmオーディオ変換コード、3.5mmステレオミニジャックコードは防滴仕様ではありません。また、受信機も防水キャップが完全に閉まっていない防滴効果を期待できません。お風呂などでご使用時、ご注意ください。

⃠ 雷がなったら、屋外で使用しないでください。

⃠ 濡れた手でACプラグを抜き差ししないでください。

⃠ 改造、修理しない。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

⃠ 病院などの医療機関の室内で使用しないでください。

⃠ 心臓ペースメーカーの装着部位付近で使用しないでください。

⃠ その他医療機器の近くでは使用しないでください。

⃠ 電源コードを熱器具に近づけないでください。

⃠ 自動車内など異常に高温になるところに置かないでください。

⃠ 電源コードを熱器具に近づけないでください。

⃠ 長期間使用しない時はACプラグをコンセントから抜いてください。

⃠ お手入れ時は、安全のためACプラグをコンセントから抜いてください。

⃠ ACプラグをコンセントから抜くときは、必ずACプラグを持って引き抜いてください。

⃠ ステレオの接続は、ステレオの取扱説明書をよく読んでください。

⃠ ステレオの接続は、電源をコンセントからつないでください。

⃠ 接続は指定のコードを使用してください。

⃠ 接続時、音量を最小にしておいてください。

使って楽しむ

テレビの音をスピーカーシステムで聞く

1）テレビの電源を入れてください。
2）送信機の電源スイッチを「入」にしてください。
3）受信機の電源を入れ、音量を調節してください。
音が小さいときはテレビの音量を上げてください。
クリアサウンドボタンを押すと、テレビなどのセリフや音声を聞きやすくすることができます。クリアサウンドの聞こえ方には個人差があります。
不意に電話がかかったときには、消音ボタンが便利です。ワンプッシュで音が消え、もう一度押すと元にもどります。

ご注意
- テレビのヘッドホン端子に接続しているときは、テレビ側で音量の調節をしてください。
- テレビの音声出力端子につないでいるときもテレビ側で音量の調節が必要になることがあります。

AV機器の音声をスピーカーシステムで聞く

このスピーカーシステムは、テレビの他、イヤホン端子を持ったAV機器とつなぐことができます。防水レベル4の特性を生かし、お風呂で好きな音楽を聞くことも可能です。

ご注意
送信機のACアダプターをコンセントから外したとき、受信機の電池残量が少なくなったとき、送信機から受信機に音声が届かなくなります。この場合、再度、ペアリングの設定を行ってください。

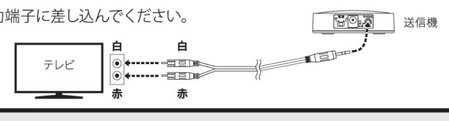
初めて使う前に

テレビとの接続

本機は、テレビの音声を本機とテレビの両方から出すことも本機からだけ出すこともできます。

① 本スピーカーシステムとテレビの両方から音声を出したい。

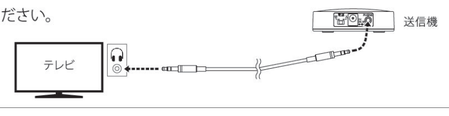
オーディオ変換ケーブルを送信機のAUX端子に差し込み、赤白のプラグをテレビの音声出力端子に差し込んでください。



ご注意
- **テレビ側の「音声出力設定」を変更しないと音声が出力されないことがあります。テレビの取扱説明書をご確認ください。**
- **テレビによって、音声出力端子をモニター出力や入力／音声出力と表記している場合があります。**

② テレビの音は消して本スピーカーシステムだけ音声を出したい。

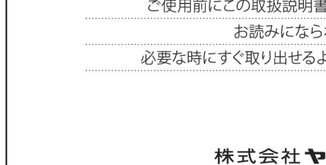
ステレオミニジャックケーブルを送信機のAUX端子とテレビのイヤホン端子に差し込んでください。



ご注意
- 「スピーカー出力切替」など、テレビ側の音声を入／切できるテレビでは、受信機とテレビの両方から音声を出力することも可能です。詳しくはテレビの取扱説明書をご確認ください。

送信機を電源につなぐ

1）付属のACプラグをコンセントに差し込む。
2）ACプラグを送信機の差込口DC IN 5Vに差し込む。



ご注意
- 必ず本製専用のACプラグを使用してください。
- ACプラグをコンセントから抜く時は、電源コードを引っ張らず、ACプラグを持って引き抜いてください。
- 電源コードの上に重いものをのせないでください。

受信機に乾電池を入れる

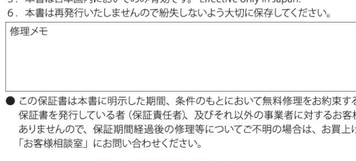
この受信機は、付属のACプラグの他、単2乾電池4本（別売）で使用可能です。

1）裏面の電池ボックスのネジ2本を外してください。
2）フタのリブを持ってフタを外してください。
3）乾電池のプラスとマイナスを電池ボックスの表示に合わせて入れてください。
4）正しく挿入できたら、フタをつけ、ネジを締めてください。

ご注意
- 長期間使用しない時は、乾電池を抜いてください。その本まにしておくと乾電池が液漏れし、本機を損傷することがあります。
- 古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使わないでください。

ACプラグ一で使う

このスピーカーは乾電池とACプラグ一の2電源で使用可能です。
1）スピーカーのDC IN 5VにACプラグ一につないでください。
これで直ちに使えます。
2）ACプラグをコンセントにつないでください。



ご注意
- ACプラグをコンセントから抜く時は、電源コードを引っ張らず、ACプラグ一本を持って引き抜いてください。
- 電源コードの上に重いものをのせないでください。

ノイズ

接続完了後、受信機→送信部の順に電源をONにしてください。この順番は必ずやってください。ノイズのノイズ・ハウリング・ハンチング点滅してノイズが相手を探索中であることを示します。受信機の音量は、最小にしておいてください。ノイズが消えたら、点滅を止め、青く点灯し続けます。スムーズなノイズのため、ノイズ設定時は、送信機と受信機はなるべく近づけてください。

一台の送信機で複数台の受信機とノイズが可能です。ノイズ少の方法は、1台の時と同じです。例えば、3台の受信機とペアリングする時は、先ず、送信機の電源がオフになっていることを確認し、3台の受信機の電源をオンにしてください。ペアリング・ハンチング・ハンチングーターが点滅します。続いて送信機の電源をオンにしてください。ペアリング・ハンチングーターが点滅を止め、青く点灯します。これで1台の送信機から送信した音声を3台の受信機で同時に聞くことができます。

ノイズは
無線機器を使う時、送信機と受信機に相手を互いに認識させ、他の無線機器との混線を防ぐ必要があります。この設定をペアリングと呼びます。停電で送信機への電源が切れたり、受信機のバッテリーがなくなったときは、電源回復後、再度、ペアリングを行う必要があります。通常使いでは、電源を切っても、入れれば自動的にペアリングしますので、再設定する必要はありません。

故障かな？と思ったら

症状	チェックポイント	処置のしかた
電源が入らない	ACプラグがはずれていませんか？	正しく接続してください。
	乾電池が切れてませんか？	新しい乾電池に入れ替えてください。
テレビから音が出ない	接続コードがテレビのヘッドホン端子に接続されていませんか？	変換ケーブルを使って、テレビの音声出力端子に接続するか、テレビ側のスピーカー出力切替などで設定してください。
	テレビの音量を下げすぎていませんか？	テレビの音量を調節してください。
受信機から テレビの音が出ない	送信機と受信機はペアリングしていますか？	送信機と受信機の電源をオンにしてください。テレビなどのセリフや音声を聞きやすくすることができます。クリアサウンドの聞こえ方には個人差があります。
	変換ケーブルがテレビの音声入力端子に接続されていませんか？	テレビの音声出力端子につないでください。テレビによって音声出力端子をモニター出力や入力／音声出力と表記していることがあります。
	変換ケーブルが接続ケーブルが外れていませんか？	正しく接続してください。
	テレビの音量を下げすぎているか、受信機の音量を下げすぎていませんか？	テレビの音量または受信機の音量を調節してください。
	消音になっていませんか？	消音ボタンを押してください。
	テレビ側の音声出力設定を変更してください。	テレビの取り扱い説明書をご確認ください。
音が途切れる、または雑音が聞こえる	送信機と受信機の間に障害物はありませんか？	送信機と受信機を近づけ、間に障害物を置かないでください。
	周囲に2.4GHz帯の電波を使用する電子機器はありませんか？	電波が干渉しています。2.4GHz帯の電波を使用する機器からできるだけ距離をとってください。
雑音が多く聞きづらい	電源雑音の影響を受けている。	本機を雑音源から離す。
	モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている。	位置を調整する。
	送信機と受信機が離れすぎている。	送信機と受信機を近づける。
	鉄筋、アルミサッシなどに近く、電波がシールドされてしまう。	金属部分から離す。
	受信機の充電池が消耗している。	受信機を充電する。ACアダプターに取り付ける。
	ハウリング現象が起きている。	送信機と受信機の音量を下げ、位置を調整する。

便用可能距離について

・本製品は、送信機に接続した機器の音声を受信機に無線転送します。到達可能な距離は約30mです。

・送受信機間の伝送可能な距離は、周囲の環境や建物の構造によって変化します。当然、送受信機間に金属の扉など、電波をさえぎるものがあると到達距離は短くなります。また、他の電子機器の近くに設置した場合、正常に動作しない可能性があります。

ワイヤレス通信について

本製品は電波法に基づく技術基準適合証明を受けておりますので、無線局の免許は必要ありませんが、以下のような変更、改ざんを行うと電波法違反になり、罰せられることがあります。

- 本機を分解、改造すること。
- 本機に貼ってある定格銘板をはがすこと。
- 日本国内でのみ使用ください。（外国の電波法に抵触する可能性があります）

定格銘板

ご注意
本機の使用周波数（2.4GHz帯）は、電子レンジなどの産業、科学、医療機器のほか、免許を要する種々の無線局や免許を要さない特定小電力無線局などが運用されています。
1）本機を使用する前に近くで無線局が運用されていないか確認ください。
2）万一、本機から他の無線局に電波干渉が発生した場合、速やかに本機の使用場所を変更するか、使用を停止して、電波干渉を避けてください。
3）そのほか、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して電波干渉が発生した場合や、ご不明の点がございましたら、弊社お客様相談までお問い合わせください。

受信機・送信機の表示について

2.4XX8

この無線機が2.4GHz帯を使用し、変調方式がその他の方式、与干渉距離が 80m以内、2.400GHz～2.4835GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。

YAMADA

保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

ワイヤレステレビ用スピーカー 品番 YTSPC1

★お客様お名前 様

★ご住所 〒

★電話番号（ ） ―

保証期間 ★お買上げ日 年 月 日から 本体 1年間

★取扱販売店名
住所
電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

〈保証規定〉
1．保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
イ．使用上の誤り、または改造や不当な修理にによる故障または損傷。
ロ．お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
ハ．火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
ニ．業務用としての使用、車両、船舶に搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷。
ホ．本書の提示がない場合。
ヘ．本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
ト．消耗品の交換など 仕様変更
2．保証期間内でも商品を修理窓口に送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様にご負担となります。
3．ご転居の場合は、事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「お客様相談室」にお問い合わせください。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
6．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

修理メモ

● この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「お客様相談室」にお問い合わせください。

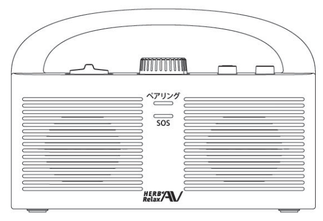
株式会社ヤマダ電機【お客様相談室】TEL 0120-258-260（無料）
〒370-0841 群馬県高崎市栄町1番1号 受付時間：午前10時～午後9時（休日：元日のみ）

YAMADA　HERB Relax AV

ワイヤレススピーカーシステム

取扱説明書

YTSPC1



このたびはハーブリラックスAVのスピーカーシステムを
お買い上げいただきありがとうございます。
この商品を安全に正しくご使用いただくために、
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになられた後は、
必要な時にすぐ取り出せるよう大切に保管ください。

株式会社ヤマダ電機
群馬県高崎市栄町 1-1